

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会  
滋賀県開催準備委員会  
第2回式典・会場専門委員会 次第

日 時：令和3年6月10日(木)10:30～12:00  
場 所：日本生命大津ビル4階会議室

1. 開会

2. あいさつ

3. 審議事項

(1) 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

式典基本構想(案)について

(2) 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

滋賀県開催準備委員会 式典・会場専門委員会部会設置要綱(案)について

4. その他

・「三重とこわか国体・三重とこわか大会」における新型コロナウイルス

感染症対策をふまえた開・閉会式について

5. 閉会

湖国の感動 未来へつなぐ



キャッフィー

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ

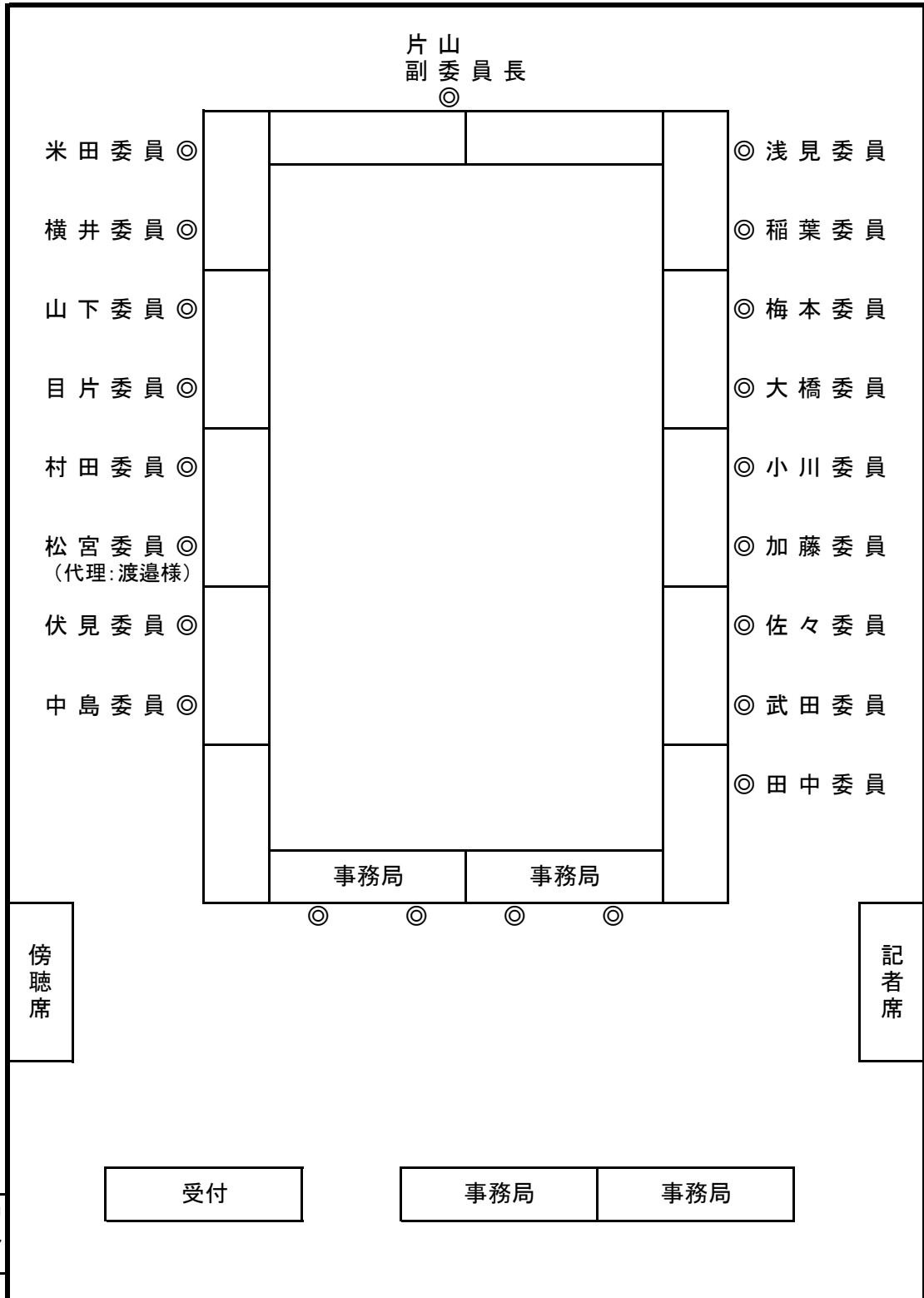
第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

2025



チャッフィー

# 配席図





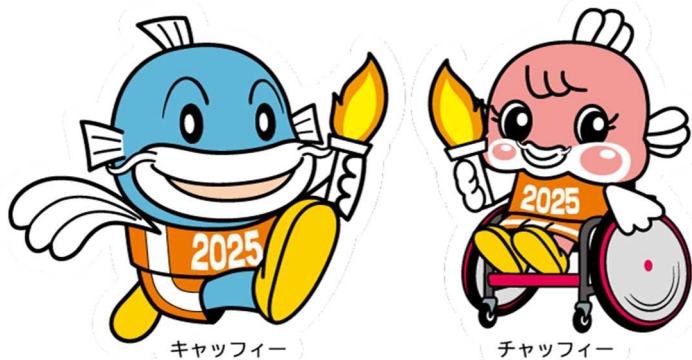
第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

滋賀県開催準備委員会



## 第2回 式典・会場専門委員会

会議資料



湖国の感動 未来へつなぐ

# わたSHIGA輝く 国スポ・障スポ 2025

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

日時：令和3年6月10日（木）10:30～12:00

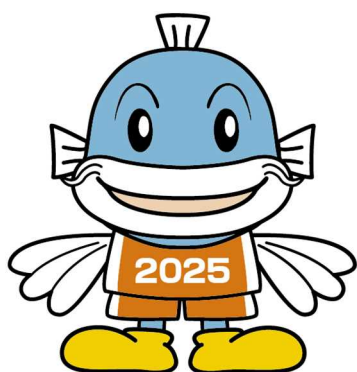
会場：日本生命大津ビル 4階会議室

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会  
滋賀県開催準備委員会 式典・会場専門委員会 委員

(順不同：敬称略)

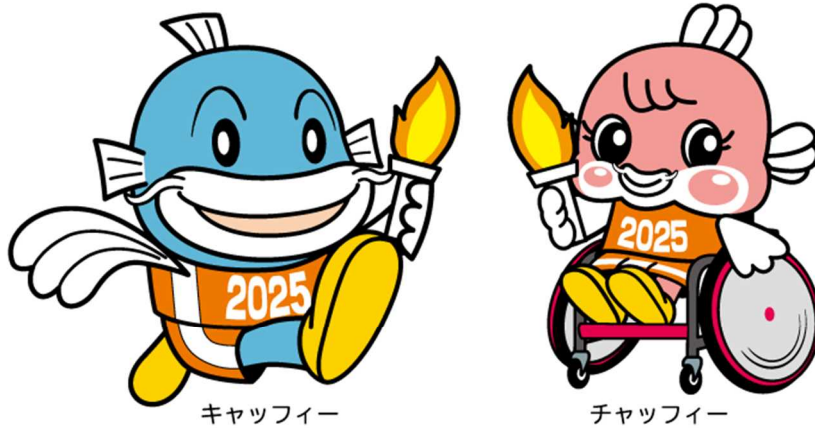
区分	機関・団体名および役職名	氏名
学識経験者	びわこ成蹊スポーツ大学教授	豊田 則成
	京都女子大学発達教育学部教授	大橋 奈希左
	元 長浜市曳山博物館館長	中島 誠一
スポーツ	公益財団法人滋賀県スポーツ協会事務局長	片山 彰一
	滋賀県障害者スポーツ協会事務局長	浅見 孝円
団体	滋賀県合唱連盟理事長	伏見 強
	滋賀県吹奏楽連盟副会長	米田 正博
報道	日本放送協会大津放送局放送部長	山下 徳子
学校	滋賀県小学校長会副会長	田中 満
	滋賀県中学校長会副会長	加藤 三男
	滋賀県高等学校長協会会長	梅本 剛雄
	滋賀県私立中学高等学校連合会副会長	佐々 康浩
	滋賀県特別支援学校長会	稲葉 芳子
県・市町	滋賀県警察本部警備部参事官	小川 亮
	滋賀県文化スポーツ部文化芸術振興課長	目片 佳子
	滋賀県教育委員会事務局幼小中教育課長	村田 耕一
	滋賀県教育委員会事務局高校教育課長	横井 正弘
	滋賀県教育委員会事務局特別支援教育課長	武田 英明
	彦根市文化スポーツ部次長兼国スポ・障スポ推進課長	松宮 智之

# 審議事項 (1)



第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

## 式典基本構想（案）



湖国の感動 未来へつなぐ

# わたSHIGA輝く 国スポ・障スポ 2025

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

令和3年（2021年） ●月

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会  
滋賀県開催準備委員会

# 目次

式典基本構想策定にあたって	1
1 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の概要	2
2 式典の概要	4
(1) 式典テーマ	
(2) 式典の基本的な考え方	
3 総合開会式・開会式の概要	5
(1) 基本的な考え方（両大会共通）	
(2) 構成および次第	
4 総合閉会式・閉会式の概要	7
(1) 基本的な考え方（両大会共通）	
(2) 構成および次第	
5 各競技会の表彰式	9
(1) 基本的な考え方	
(2) 実施方法等	
6 炬火イベント	9
(1) 基本的な考え方	
(2) 展開イメージ	
7 式典にかかる今後のスケジュール	10
参考資料	11

## 式典基本構想策定にあたって

国民体育大会（令和6年（2024年）から「国民スポーツ大会」に名称変更）は、昭和21年（1946年）の第1回大会以来、国民の健康増進と体力向上を図るとともに、地方スポーツの推進と地方文化の発展に大きく寄与し、国内最大のスポーツの祭典として国民に広く親しまれてきました。

本県では、昭和56年（1981年）に「水と緑にあふれる若さ」をスローガンとした第36回国民体育大会「びわこ国体」を開催し、これを契機として、スポーツの普及・振興を図ってきたところです。また、同年には、「わたしにもこんな力が生きがい」をスローガンとした第17回全国身体障害者スポーツ大会「びわこ大会」を開催し、障害のある方が力強く競技する姿は多くの県民に大きな感動を与えました。

そして「びわこ国体」「びわこ大会」から44年ぶりとなる令和7年（2025年）に、第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」が、再び、この滋賀の地で開催されることとなりました。両大会では、「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンとして、次代を担う人育てや、活力に満ちた真心通い合う郷土づくり、健康・体力の保持増進、競技力の向上を図ります。また、全国から滋賀を訪れる多くの人との交流の機会として、年齢、性別、障害のあるなしを問わず、県民をはじめ、参加するすべての人により、夢や感動、連帯感を共有できる大会を目指します。

中でも、総合開・閉会式をはじめとする両大会の式典は、「滋賀らしさ」「滋賀の魅力」を全国に発信できる絶好の機会となります。全国から訪れた人々を心のこもったおもてなしで歓迎し、交流により絆を深め、参加したすべての人の記憶に残るものにしたいと考えています。

本式典基本構想は、令和2年度（2020年度）に策定した式典基本方針を踏まえ、式典に関する基本的な考え方を明らかにし、「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」における式典全体の共通指針として策定します。



昭和 56 年 「びわこ国体」開会式の様子



## 1 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の概要

- 大会名・開催時期・実施競技

### 第79回国民スポーツ大会

開催時期：令和7年（2025年）9月中旬～10月中旬の11日間

実施競技：正式競技 37競技  
特別競技 1競技  
公開競技 7競技  
デモンストレーションスポーツ 19競技（令和3年3月現在）

### 第24回全国障害者スポーツ大会

開催時期：令和7年（2025年）国民スポーツ大会後の3日間

実施競技：正式競技 14競技  
オープン競技 3競技（令和3年3月現在）

- 愛称

わたSHIGA輝く国スポ  
わたSHIGA輝く障スポ

選手、ボランティアをはじめ、県民、来県者など滋賀県で開催する両大会に関わるすべての人が、様々な場面で主役として光り輝き、夢や感動、連帯感を共有できる大会を目指します。

- スローガン

湖国の感動 未来へつなぐ

「琵琶湖」を擁する湖国滋賀で生まれた感動が、両大会に関わるすべての人の心に刻まれ、明日への活力、未来への希望として将来にわたって引き継がれるようにとの願いを込めています。

## ● マスコットキャラクター

### <プロフィール>



キャッピー

2007年4月27日生まれ。  
性別は不明ですが、自分のことを「ぼく」と呼びます。  
出身地は琵琶湖・竹生島付近。性格は、どんくさいわりにチャレンジ精神が旺盛で何事にも一生懸命。子ども好きで人を楽しませることが大好きです。  
ただ、陸上では疲れやすく、すぐに昼寝をしてしまいます。  
得意なスポーツはサッカー、エアロビクス。  
見た目のわりにスピーディでトランポリンもこなしますが、頭でっかちのせいか走るとよく転びます。  
好きな食べ物はエビ。得意技はキャッピーターン。  
名前は、ナマズの英名『キャットフィッシュ』から付けられました。



チャッピー

2009年6月13日生まれ。  
2つ下の幼なじみで、「キャッピー」とは昔から仲の良い友達です。  
泳ぐことは得意ですが、陸でのスポーツは少し苦手で「キャッピー」に教えてもらっています。少しどんくさい「キャッピー」のフォローをしようと頑張りますが、たまに空回りしてしまうときもあります。  
大会のマスコットキャラクターに選ばれて少し不安そうにしている「キャッピー」の姿を見て、一緒に大会を盛り上げようと思い琵琶湖からやってきました。

※「キャッピー」と「チャッピー」の愛称を合わせると「キャッチ」になり、人の心をキャッチする、という意味を込めました。

## 2 式典の概要

式典は、両大会の開・閉会式、各競技会の表彰式、炬火イベントで構成します。

「国民体育大会開催基準要項」、「全国障害者スポーツ大会開催基準要綱」、「第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会開催基本構想」および「第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会式典基本方針」に定められた内容を踏まえ、国民スポーツ大会と全国障害者スポーツ大会の融合を図り、「湖国の感動 未来へつなぐ」のスローガンのもと、「わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ」にふさわしい式典を目指します。

### (1) 式典テーマ

## 湖国の感動 未来へつなぐ

### (2) 式典の基本的な考え方

① 県民総参加のもと、両大会に関わるすべての人が、様々な場面で主役として光り輝き、夢や感動を共有し、ともに支え合う滋賀を発信する式典とする。

- 年齢、性別、障害のあるなしを問わず、県民をはじめ、参加するすべての人が協力し、作り上げる式典を目指します。
- 両大会を通じて生まれた夢や感動を参加者全員で共有し合える式典を目指します。
- 障害に対する理解を深め、多様性を尊重し、共生社会づくりのきっかけとなる式典を目指します。

② 心のこもったおもてなしで歓迎し、交流により絆を深め、参加したすべての人の記憶に残る式典とする。

- 「来てよかった」「参加してよかった」と思えるような心のこもった温かいおもてなしを心がけ、参加するすべての人の記憶に残る式典を目指します。
- 出会いと交流の場をつくり、人と人との絆が深まる式典を目指します。

③ 琵琶湖やそれを囲む山々など豊かな自然と共生する中で培われた環境を大切にする県民の取組を活かし、環境に配慮した式典とする。

- 自然と共生し、環境を大切にしてきた県民の取組を活かし、CO<sub>2</sub>削減など環境にやさしい式典を目指します。
- 持続可能な社会の実現に向け、県民の環境配慮意識のさらなる向上のきっかけとなる式典を目指します。

④ 豊かな自然や歴史、食や伝統芸能をはじめとする文化など、滋賀の魅力を全国に発信する式典とする。

- 企画や演出に創意工夫をこらして、滋賀ならではの魅力を広く全国に発信する式典を目指します。
- 県民が多様な滋賀の魅力を再認識、再発見し、ふるさと滋賀に自信と誇りをもつことができる式典を目指します。

### 3 総合開会式・開会式の概要

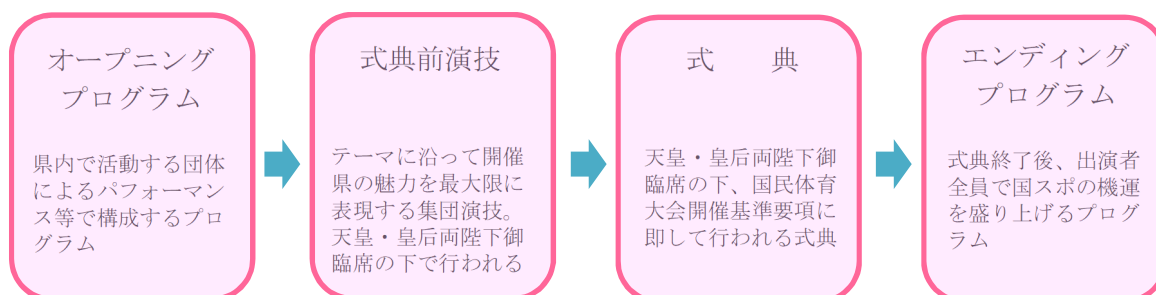
#### (1) 基本的な考え方（両大会共通）

- 企画や演出に創意工夫をこらして、広く滋賀のすばらしさを伝える内容とします。
- 年齢、性別、障害のあるなしを問わず、県民をはじめ、参加するすべての人が連帯感を感じられる内容とします。
- 全国から訪れる人々を心のこもったおもてなしで迎え、出会いと交流により絆を深める内容とします。
- 式典時間の短縮や演出方法などを検討し、参加する選手や出演者の負担軽減と式典の簡素効率化を目指します。

#### (2) 構成および次第

##### (ア) わたし SHIGA 輝く国スポ 総合開会式

- 総合開会式は、オープニングプログラム、式典前演技、式典、エンディングプログラムで構成します。
- 次第の順序、記述については、今後の計画により変更する場合があります。



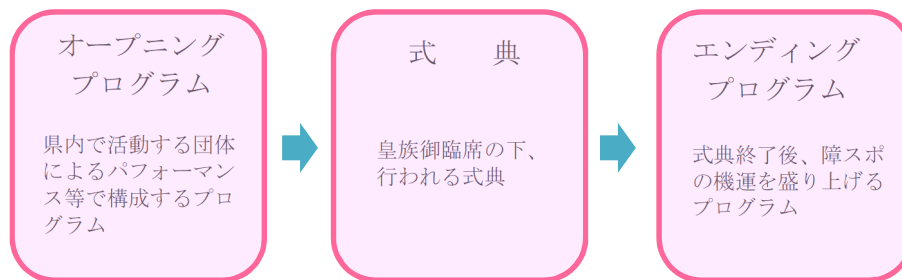
- 次第（総合開会式における式典の流れ）

- 1 開式通告
- 2 役員・選手団入場
- 3 開会宣言（滋賀県知事）
- 4 国旗掲揚
- 5 大会旗・日本スポーツ協会旗・実施競技団体旗掲揚
- 6 滋賀県旗・参加都道府県旗・会場地市町旗掲揚
- 7 天皇杯・皇后杯返還
- 8 大会会長あいさつ
- 9 文部科学大臣あいさつ
- 10 天皇陛下お言葉
- 11 炬火入場・点火
- 12 選手代表宣誓
- 13 閉式通告

※次第については、公益財団法人日本スポーツ協会と協議の上、正式に決定します。

### (イ) わた SHIGA 輝く障スポ 開会式

- 開会式は、オープニングプログラム、式典、エンディングプログラムで構成します。
- 次第の順序、記述については、今後の計画により変更する場合があります。



#### • 次第（開会式における式典の流れ）

- 1 開式通告
- 2 役員・選手団入場
- 3 開会宣言・大会会長あいさつ
- 4 国旗掲揚
- 5 大会旗・滋賀県旗掲揚
- 6 文部科学大臣あいさつ
- 7 皇族お言葉
- 8 炬火入場・点火
- 9 選手代表宣誓
- 10 歓迎演技
- 11 閉式通告

## 4 総合閉会式、閉会式の概要

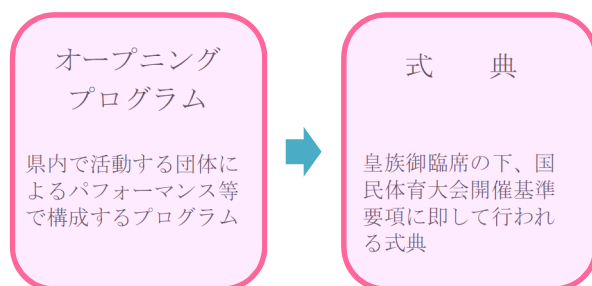
### (1) 基本的な考え方（両大会共通）

- 選手たちの健闘を称えるとともに、大会に関わったすべての人に対する感謝の気持ちを表現した内容とします。
- 全国から訪れた人々と県民との絆や、大会で生まれた感動をさらに深める内容とします。
- 次期開催の「青の煌めき あおもり国スポ・障スポ」へエールを送る内容とします。
- 国スポの盛り上がり「わた SHIGA 輝く障スポ」につなげる内容とします。（総合閉会式）

### (2) 構成および次第

#### (ア) わた SHIGA 輝く国スポ 総合閉会式

- 総合閉会式は、オープニングプログラムと式典で構成します。
- 次第の順序、記述については、今後の計画により変更する場合があります。



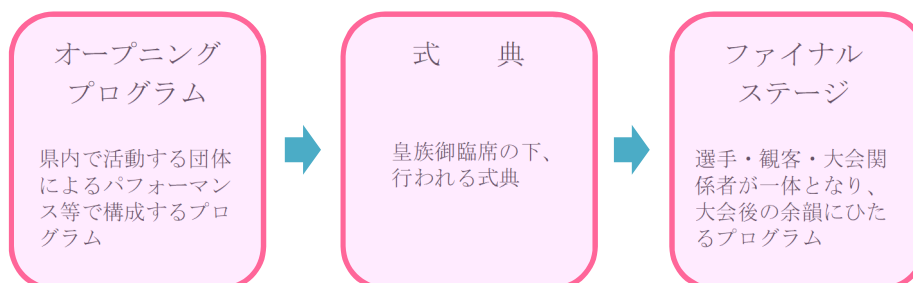
#### • 次第（総合閉会式における式典の流れ）

- 1 開式通告
- 2 役員・選手団入場
- 3 成績発表
- 4 表彰状授与
- 5 天皇杯・皇后杯授与
- 6 大会会長あいさつ
- 7 スポーツ庁長官あいさつ
- 8 滋賀県旗・参加都道府県旗・会場地市町旗降納
- 9 大会旗・日本スポーツ協会旗・実施競技団体旗降納
- 10 国旗降納
- 11 炬火分火・納火
- 12 国スポ旗引継
- 13 青森県旗掲揚
- 14 閉会宣言（滋賀県知事）
- 15 閉式通告

※次第については、公益財団法人日本スポーツ協会と協議の上、正式に決定します。

## (イ) わた SHIGA 輝く障スポ 閉会式

- 閉会式は、オープニングプログラム、式典、ファイナルステージで構成します。
- 次第の順序、記述については、今後の計画により変更する場合があります。



- 次第（閉会式における式典の流れ）

- 1 開式通告
- 2 大会会長あいさつ
- 3 スポーツ庁長官あいさつ
- 4 皇族お言葉
- 5 大会旗・滋賀県旗降納
- 6 国旗降納
- 7 大会旗引継
- 8 炬火納火
- 9 閉会宣言（滋賀県知事）
- 10 閉式通告

## 5 各競技会の表彰式

### (1) 基本的な考え方

- ・勇気と感動を与えてくれた選手たちの健闘を称える内容とします。
- ・簡素効率化をめざしながらも、滋賀県らしさや地域の特色を生かした内容とします。

### (2) 実施方法等

- ・各競技会の表彰式は会場地市町が競技団体と協議の上、実施します。

[参考] 国民体育大会開催基準要項細則（2020年3月20日）

抜粋

#### 8 本則第20項第5号（各競技会表彰式の要領）

各競技の表彰式は、できるだけ簡素なものとし、概ね次のとおりとする。

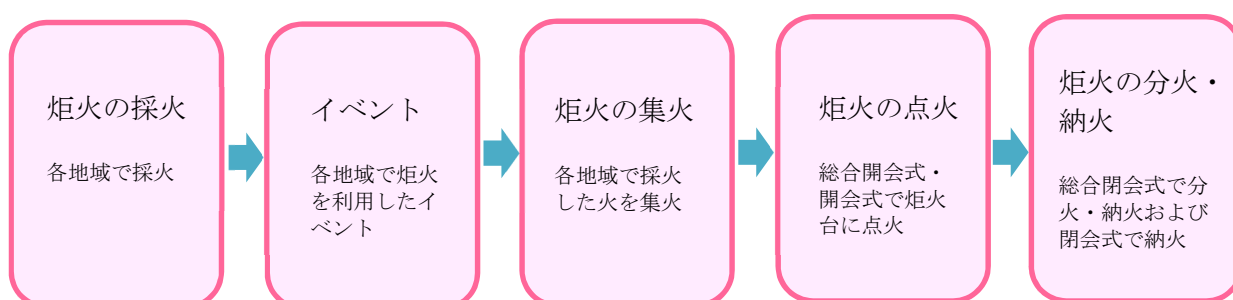
- ・成績発表
- ・表彰状授与
- ・大会会長トロフィー授与
- ・競技会会長閉会のあいさつ
- ・会場地代表歓送のことば
- ・国旗降納
- ・大会旗、実施競技団体旗、会場地市町村旗降納

## 6 炬火イベント

### (1) 基本的な考え方


- ・地域の特色を生かし、簡素な中にも創意工夫をこらした、滋賀県の魅力があふれる内容とします。
- ・幅広い年代の県民が参加することにより、国スポ・障スポへの機運を盛り上げるとともに、地域の連帯感を高めます。

### (2) 展開イメージ





## 7 式典にかかる今後のスケジュール

検討内容		R4年 (2022年) 3年前	R5年 (2023年) 2年前	R6年 (2024年) 1年前	R7年 (2025年) 開催年
全体計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・式典基本計画</li> <li>・式典実施計画</li> <li>・式典実施要項</li> </ul>	式典基本計画	式典実施計画	式典実施要項	式典運営マニュアル
式典運営	式典運営全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>・式典の概要、次第</li> <li>・式典全体の基本的な考え方</li> <li>・競技会表彰式実施基準要項</li> <li>・炬火イベント基本方針</li> <li>・炬火用具デザイン策定方針</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施本部体制</li> <li>・動線計画および会場使用計画概要</li> <li>・参加者スケジュール</li> <li>・選手団入退場計画</li> <li>・通信システムおよび音響映像計画</li> <li>・荒天時式典計画</li> <li>・炬火入場、点火計画</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・式典実施計画の修正および実施計画策定以降の確認事項追記</li> <li>・参集範囲決定</li> <li>・炬火イベント実施方法</li> <li>・炬火入場、点火および分火、納火の演出方法</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>湖国の感動 未来へつなぐ</p> <p>第79回国民スポーツ大会 第24回全国障害者スポーツ大会</p> <p><b>わたSHIGA輝く国スポ・障スポ</b></p> <p><b>2025</b></p>  </div> <p style="text-align: center;">総合練習会・総合リハーサル実施</p>
OP・EP	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オープニングプログラム</li> <li>・エンディングプログラム</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オープニングプログラムの基本的な考え方</li> <li>・エンディングプログラムの基本的な考え方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オープニングプログラムの構成、時間、内容</li> <li>・エンディングプログラムの構成、時間、内容</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オープニングプログラムの演目、出演団体、人数</li> <li>・エンディングプログラムの演出、出演者</li> </ul>	
式典音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作・編曲者選定</li> <li>・使用楽曲選定</li> <li>・音楽隊編成</li> <li>・指導計画、練習計画</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・式典音楽の基本的な考え方</li> <li>・音楽隊編成の構想</li> <li>・音楽隊編成の方向性</li> <li>・使用曲の構想</li> <li>・作曲者、編曲者の選定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作曲者、編曲者の決定</li> <li>・音楽隊決定</li> <li>・試奏会の要項</li> <li>・使用楽曲決定</li> <li>・楽器整備計画</li> <li>・使用曲CD、楽譜制作</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指揮者選定</li> <li>・ファンファーレの演出</li> <li>・練習計画の決定</li> <li>・練習会開始</li> <li>・服飾デザイン</li> </ul>	
式典演技	<ul style="list-style-type: none"> <li>・演技振付</li> <li>・演技伴奏曲</li> <li>・演技出演者</li> <li>・出演団体選定</li> <li>・指導計画、練習計画</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・式典演技の基本的な考え方</li> <li>・活用素材</li> <li>・演技展開</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出演団体の方向性、規模</li> <li>・演技時間内容</li> <li>・演技振付の制作</li> <li>・演技台本の制作</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出演団体の選定</li> <li>・練習計画の決定</li> <li>・練習会開始</li> <li>・演技マニュアルの制作</li> <li>・用具、服飾等の制作</li> </ul>	

# 參考資料

## 国民体育大会開催基準要項（式典関係抜粋）

（令和2年3月2日 公益財団法人日本スポーツ協会）

### 20 大会の式典

#### 【本大会】

- (1) 大会の式典を行う場合は、冬季大会を含め回数を同じくする大会の総合開・閉会式として、開催県実行委員会が選定した競技会場地で行う。ただし、本大会を複数の都道府県において開催する場合は、別に協議する。
- (2) 式典の所要時間は、原則として60分以内とする。
- (3) 式典は、できるだけ簡素なものとして、次の項目を必ず式典中に取り入れるものとする。ただし、その他の項目については、開催県実行委員会において企画の上、日本スポーツ協会と協議して定める。

#### 総合開会式

開会宣言  
国旗掲揚  
大会旗・日本スポーツ協会旗・実施競技団体旗掲揚  
開催県旗・参加都道府県旗・会場地旗掲揚  
天皇杯・皇后杯返還  
大会会長あいさつ  
文部科学大臣あいさつ  
天皇陛下お言葉  
炬火点火  
選手代表宣誓

#### 総合閉会式

成績発表  
表彰状授与  
天皇杯・皇后杯授与  
大会会長あいさつ  
スポーツ庁長官あいさつ  
開催県旗・参加都道府県旗・会場地旗降納  
大会旗・日本スポーツ協会旗・実施競技団体旗降納  
国旗降納  
炬火納火  
国体旗引継  
（第78回大会以降は、「国スポ旗引継」）  
次期開催県旗掲揚  
閉会宣言

- (4) 総合開・閉会式時に集団演技を実施することができる。

(5) 競技会終了後の表彰式は細則第 8 項により実施することができる。

#### 【冬季大会】

冬季大会の各競技会においては、開始式並びに表彰式を実施するものとする。ただし、その場合はできるだけ簡素なものとし、内容については、開催県実行委員会において企画の上、日本スポーツ協会と協議して定める。

### 2 1 国体旗引継ぎ及び保管

- (1) 国体旗は、総合閉会式時に本大会開催県代表者から次回本大会開催県代表者に引き継がれる。
- (2) 前号の方法は、大会ごとの事情に応じて行う。
- (3) 本大会の開催期間を除き、国体旗の保管は、日本スポーツ協会が行う。
- (4) 第 78 回大会以降は、「国体旗」を「国スポ旗」という。

### 2 2 大会旗及び炬火リレー

- (1) 大会旗及び炬火リレーは、開催県内に限り実施することができる。
- (2) リレーの方法については、開催県実行委員会が企画し、実施する。

## 全国障害者スポーツ大会開催基準要綱（式典関係抜粋）

（令和3年4月1日改正 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会）

### 5. 大会開催の基本方針

- （1）大会は、毎年1回開催し、各都道府県の持ち回りとする。
- （2）大会は、毎年実施される国民体育大会本大会の直後を原則として、当該都道府県において3日間で開催する。
- （3）大会会期は、国民体育大会本大会の開催決定にあわせて、開催3年前までに開催地主催者が中央主催者と協議して決定する。
- （4）競技別会期は、開催2年前の年度末までに開催地主催者が中央主催者と協議して決定する。
- （5）大会における競技運営は、公益財団法人日本スポーツ協会に加盟する開催地都道府県の関係競技団体及び日障協登録競技団体等が主管する。
- （6）大会における競技施設は、原則として、国民体育大会本大会の会場を使用する。

### 16. 式典

開会式及び閉会式は、できるだけ簡素なものとする。

# 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 開催基本構想（抜粋）

（令和3年3月22日改正 第9回常任委員会決定）

## 第3章 開催基本方針 ～滋賀が目指す大会の姿～

### 第1節 開催基本方針

開催基本方針は、両大会を次のような大会にするとしています。

#### 1 基本方針

滋賀県は、我が国最大の湖である琵琶湖をはじめとする豊かな自然環境や、古くから交通の要衝として栄えてきた歴史を有するとともに、先人が人と人、人と自然のつながりの中で育んできた文化が今も脈々と息づいています。

この地で令和7年（2025年）に開催する第79回国民スポーツ大会および第24回全国障害者スポーツ大会は、次代を担う人育てや、活力に満ちた真心通い合う郷土づくり、全国から滋賀を訪れる多くの人との交流の絶好の機会として、年齢、性別、障害のあるなしを問わず、県民の皆さんの総参加により、夢や感動、連帯感を共有できる大会とすることを目指します。

大会の開催を契機として、県民の皆さんがより一層身近にスポーツを楽しむことのできる環境をつくり、健康・体力の保持増進と競技力の向上を図るとともに、障害に対する理解を深め、障害のある人の社会参加を進めます。

併せて、福祉、教育、観光および経済への総合的かつ複合的な効果を通して、ふるさと滋賀の活力を更に高め、将来にわたり持続可能な共生社会の実現につなげてまいります。

#### 2 実施目標

1の基本方針に基づき、次の7つの実施目標を定めています。

#### **実施目標1 滋賀をスポーツで元気にする大会**

県民の皆さんが日常的にスポーツを「する」「みる」「支える」ことのできる環境づくりに取り組むとともに、生涯にわたり心身ともに健康で活力ある生活を送ることができるよう、健康づくりへの関心を高め、行動につなげるきっかけとします。

#### **実施目標2 滋賀の若者や女性が主体的に関わる大会**

若者や女性の、大会に向けた準備や大会運営への主体的な参画を図るとともに、心身ともにたくましく思いやりの心を持った子どもの育ちや、女性がより一層スポーツに親しむことのできる環境づくりにつなげます。

#### **実施目標3 県民総参加でつくり、「滋賀の力」を伸ばす大会**

県、市町をはじめ、関係機関・団体、大学や企業との緊密な連携のもと、多様な人、多様な主体との協働を通じた創意工夫による大会準備・運営を行うとともに、滋賀の持つ「人の力」「地と知の力」を伸ばします。

#### **実施目標4 滋賀の魅力を再発見し、地域の活性化やビジネスにつなげる大会**

環境へのこだわりや歴史・文化・自然など多様な滋賀の魅力を県民自らが見つめなおし、全国に発信するとともに、大会準備や運営、「おもてなし」の経験をもとに、将来につながるビジネスへの展開など、地域経済の活性化を図ります。

#### **実施目標5 滋賀の子が、滋賀で育ち、滋賀で活躍する大会**

大会を契機として、滋賀の地で選手が育ち、その選手が指導者となって次の世代を育てるなど、滋賀のスポーツの発展を支える好循環の形成に努めるとともに、次代を担う子どもが夢を育み、実現することのできる環境づくりを目指します。

#### **実施目標6 滋賀の未来に負担を残さない大会**

既存施設の有効活用や、大会運営の簡素化・効率化を徹底するとともに、施設整備が必要な場合は、環境に最大限配慮し、大会終了後の持続的な活用が可能で、かつ、防災等多目的に使用できる、誰もが使いやすい施設としての整備を目指します。

#### **実施目標7 すべての人がともに支え合う滋賀を目指す大会**

障害のある人が主体的に大会に参画することや、障害の程度にかかわらず日常的にスポーツに親しむ環境を整えることで自己実現の機会を上げるとともに、障害のある人もない人もみんなですポーツを楽しむことを通じて、人と人との絆を育み、障害への理解を深め、ともに支え合う社会を築きます。

こうした実施目標を実現し、全国から多くの人々が集うスポーツの祭典（＝両大会）を成功させることによって、滋賀の新たな時代の創造につながる様々な「レガシー」を創出し、これらを次の世代に継承していくこととします。

# 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 式典基本方針

(令和3年3月22日 第9回常任委員会決定)

第79回国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）および第24回全国障害者スポーツ大会（以下「障スポ」という。）の式典は、「国民体育大会開催基準要項」、「同細則」および「全国障害者スポーツ大会開催基準要綱」ならびに「第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会開催基本方針」を踏まえ、「湖国の感動 未来へつなぐ」のスローガンのもと、「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」にふさわしい式典とする。

## 1 基本理念

- (1) 県民総参加のもと、両大会に関わるすべての人が、様々な場面で主役として光り輝き、夢や感動を共有し、ともに支え合う滋賀を発信する式典とする。
- (2) 心のこもったおもてなしで歓迎し、交流により絆を深め、参加したすべての人の記憶に残る式典とする。
- (3) 琵琶湖やそれを囲む山々など豊かな自然と共生する中で培われた環境を大切にする県民の取組を活かし、環境に配慮した式典とする。
- (4) 豊かな自然や歴史、食や伝統芸能をはじめとする文化など、滋賀の魅力を全国に発信する式典とする。

## 2 式典の構成

式典は、両大会の開・閉会式、各競技会の表彰式、炬火イベントで構成する。

### (1) 両大会の開・閉会式

国スポの総合開・閉会式は、「国民体育大会開催基準要項第20項」に規定する式典、役員・選手入退場および集団演技で構成する。

障スポの開・閉会式は、国スポに準じた構成とする。

### (2) 表彰式

国スポの各競技会の表彰式は、「国民体育大会開催基準要項細則第8項」の規定により構成する。

障スポの各競技会の表彰式は、国スポに準じた構成とする。

### (3) 炬火イベント

炬火イベントは、開催に向けた機運を高める行事および両大会開・閉会式で実施する。

## 3 式典の企画・運営

### (1) 両大会の開・閉会式

開・閉会式は、県準備（実行）委員会が企画し、県実施本部（仮称）が運営



にあたる。

(2) 表彰式

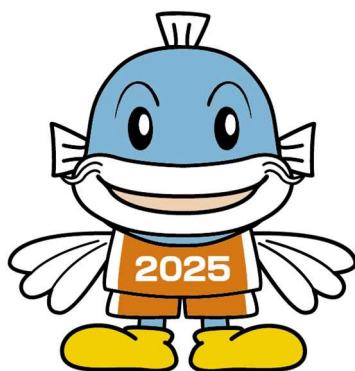
国スポの各競技会の表彰式は、県準備（実行）委員会が別に定める要項に基づき、国スポにおいては、会場地市町準備（実行）委員会が関係競技団体と協議のうえ、企画・運営にあたる。

障スポの各競技会の表彰式は、県準備（実行）委員会が会場地市町準備（実行）委員会および競技運営主管団体と協議のうえ、企画し、会場地市町準備（実行）委員会および競技運営主管団体が運営にあたる。

(3) 炬火イベント

炬火イベントは、別に定める要項に基づくものとする。

# 審議事項 (2)



## 第 79 回国民スポーツ大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会 滋賀県開催準備委員会 式典・会場専門委員会部会設置要綱(案)

(趣旨)

**第 1 条** この要綱は、第 79 回国民スポーツ大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会滋賀県開催準備委員会専門委員会設置規程第 5 条の規定に基づき、式典・会場専門委員会（以下「専門委員会」という。）の部会の設置および運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(部会の名称および付託事項)

**第 2 条** 部会の名称および専門委員会からの付託事項は、別表のとおりとする。

(役員)

**第 3 条** 部会に部会長を置く。

- 2 部会長は、専門委員会委員長が指名する。
- 3 部会長は、部会を代表し、会務を総理する。
- 4 部会長に事故があるときは、あらかじめ部会長が指名した部会委員がその職務を代理する。

(任期)

**第 4 条** 部会委員の任期は、部会の目的が達成されたときまでとする。ただし、部会委員が就任時の機関、団体等の役職を離れたときは、その部会委員は辞任したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

(会議)

**第 5 条** 部会の会議は、部会長が招集し、議長となる。

- 2 部会は、付託事項の審議結果について、専門委員会に報告するものとする。
- 3 部会は、必要と認めるときは、部会委員以外の者の出席を求め、その意見または説明を聴くことができる。

(庶務)

**第 6 条** 部会の庶務は、第 79 回国民スポーツ大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会滋賀県開催準備委員会事務局において行う。

### 附則

この要綱は、令和 3 年●月●日から施行する。

### 別表（第 2 条関係）

部会の名称	付託事項
式典音楽部会	式典音楽に関すること
式典演技部会	式典演技に関すること

平成25年(2013年)10月31日  
第1回常任委員会決定

〔最終改正：  
令和2年(2020年)5月1日  
会長専決処分一部改正〕

## 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 滋賀県開催準備委員会 専門委員会設置規程

(趣旨)

**第1条** この規程は、第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会滋賀県開催準備委員会会則第13条第4項の規定に基づき、専門委員会の組織および運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(専門委員会の種類等)

**第2条** 専門委員会の種類ならびに常任委員会からの付託事項および委任事項は、別表のとおりとする。

(役員)

**第3条** 専門委員会に次の役員を置く。

(1) 委員長 1名

(2) 副委員長 1名

2 委員長および副委員長は、専門委員(以下「委員」という。)の互選により選出する。

3 委員長は、専門委員会を代表し、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、または委員長が欠けたときは、その職務を行う。

(会議)

**第4条** 専門委員会の会議は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

2 専門委員会は、委員の過半数の出席がなければ開会し、議決することはできない。

3 専門委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 専門委員会は、必要があるときは、委員以外の者の出席を求め、その意見または説明を聴くことができる。

5 委員長は、必要があると認めるときは、委員に、事前に送付した議案に対し書面をもって表決を求め、その結果を専門委員会の議決に代えることができる。

(部会)

**第5条** 専門委員会は、運営上必要があるときは、部会を設けることができる。

2 部会の委員は、会長が委嘱する。

3 部会に関する事項は、委員長が定める。

(委任)

**第6条** この規程に定めるもののほか、専門委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が会長の承認を得て別に定める。

**附 則**

この規程は、平成 25 年 10 月 31 日から施行する。

**附 則**

この規程は、平成 26 年 5 月 26 日から施行する。

**附 則**

この規程は、平成 27 年 8 月 31 日から施行する。

**附 則**

この規程は、平成 29 年 7 月 31 日から施行する。

**附 則**

この規程は、令和元年 5 月 17 日から施行する。

**附 則**

この規程は、令和 2 年 5 月 1 日から施行する。

**別表 (第2条関係)**

種 類	付 託 事 項	委 任 事 項
総務企画専門委員会	1 総合的な計画の立案に関すること。 2 会場地（開・閉会式場および陸上競技会場を除く。）の選定に関すること。 3 県ならびに会場地市町の業務分担および経費負担に関すること。 4 競技施設の整備計画の立案に関すること。 5 情報通信施設の整備計画の立案に関すること。 6 他の専門委員会に属さない重要な事項に関すること。	1 総合的な計画の推進に関すること。 2 競技施設基準に関すること。 3 競技施設の整備計画の推進に関すること。 4 情報通信施設の整備計画の推進に関すること。 5 文化プログラムに関すること。 6 他の専門委員会に属さない事項（重要な事項を除く。）に関すること。
広報・県民運動専門委員会	1 広報の基本的事項に関すること。 2 県民運動の基本的事項に関すること。 3 その他広報および県民運動に係る重要な事項に関すること。	1 広報の実施に関すること。 2 県民運動の推進に関すること。 3 大会愛称・スローガン、マスコット等に関すること。 4 その他広報および県民運動に係る事項に関すること。
競技運営	1 第 79 回国民スポーツ大会	1 国スポの競技運営に係る

<p>専門委員会</p>	<p>(以下「国スポ」という。)の競技運営に係る計画の立案に関する事  2 国スポの競技役員等の養成および編成に係る計画の立案に関する事  3 その他国スポの競技運営に係る重要な事項に関する事</p>	<p>計画の推進に関する事。  2 国スポの競技役員等の養成および編成に係る計画の推進に関する事。  3 国スポの競技用具の整備に関する事。  4 国スポのリハーサル大会に関する事。  5 国スポの競技記録に関する事。  6 その他国スポの競技運営に係る事項に関する事。</p>
<p>全国障害者スポーツ大会専門委員会</p>	<p>1 第24回全国障害者スポーツ大会(以下「障スポ」という。)の競技運営に係る計画の立案に関する事。  2 その他障スポに係る重要な事項に関する事。(他の専門委員会の付託事項を除く。)</p>	<p>1 障スポの競技運営に係る計画の推進に関する事。  2 その他障スポに関する事。(他の専門委員会の委任事項を除く。)</p>
<p>宿泊・衛生専門委員会</p>	<p>1 宿泊の基本的事項に関する事。  2 医事・衛生の基本的事項に関する事。  3 その他宿泊および医事・衛生に係る重要な事項に関する事。</p>	<p>1 宿泊業務に関する事。  2 標準献立および食品調達に関する事。  3 医療救護および防疫に関する事。  4 食品衛生および環境衛生に関する事。  5 馬事衛生に関する事。  6 その他宿泊および医事衛生に関する事。</p>
<p>輸送・交通専門委員会</p>	<p>1 輸送および交通の基本的事項に関する事。  2 その他輸送および交通に係る重要な事項に関する事。</p>	<p>1 全国輸送に関する事。  2 総合開・閉会式の輸送に関する事。  3 競技会場地の輸送に関する事。  4 その他輸送および交通に関する事。</p>
<p>式典・会場専門委員会</p>	<p>1 式典および開・閉会式会場の基本的事項に関する事。  2 その他式典および開・閉会式会場に係る重要な事項に関する事。</p>	<p>1 開・閉会式の企画および運営に関する事。  2 式典音楽に関する事。  3 式典演技に関する事。  4 大会旗および炬火イベントに関する事。</p>

		<p>5 開・閉会式会場の管理に関する事</p> <p>6 その他式典および開・閉会式会場に関する事</p>
警備・消防 専門委員会	<p>1 警備および消防防災の基本的事項に関する事</p> <p>2 その他警備および消防防災に係る重要な事項に関する事</p>	<p>1 開・閉会式会場の警備および消防防災に関する事</p> <p>2 その他警備および消防防災に関する事</p>

☆式典音楽部会が担当する内容

★式典演技部会が担当する内容

(国スポ) 総合開会式・(障スポ) 開会式の構成

国民スポーツ大会	全国障害者スポーツ大会
オープニングプログラム 県内で活動する団体によるパフォーマンス等で構成するプログラム	
<b>★式典前演技</b> テーマに沿って開催県の魅力を最大限に表現する集団演技。天皇・皇后両陛下御臨席の下で行われる	
<b>☆式典</b> 天皇・皇后両陛下御臨席の下、国民体育大会開催基準要項に即して行われる式典	<b>☆式典</b> 皇族御臨席の下、行われる式典 <b>★歓迎演技</b> テーマに沿って開催県の魅力を最大限に表現する集団演技。皇族御臨席の下で行われる
エンディングプログラム 式典終了後、国スポ・障スポの機運を盛り上げるプログラム	

(国スポ) 総合閉会式・(障スポ) 閉会式の構成

国民スポーツ大会	全国障害者スポーツ大会
オープニングプログラム 県内で活動する団体によるパフォーマンス等で構成するプログラム	
<b>☆式典</b> 皇族御臨席の下、国民体育大会開催基準要項に即して行われる式典	<b>☆式典</b> 皇族御臨席の下、行われる式典
	ファイナルステージ 選手・観客・大会開会関係者が一体となり、大会後の余韻にひたるプログラム



今後想定される業務内容(先催県の例より)

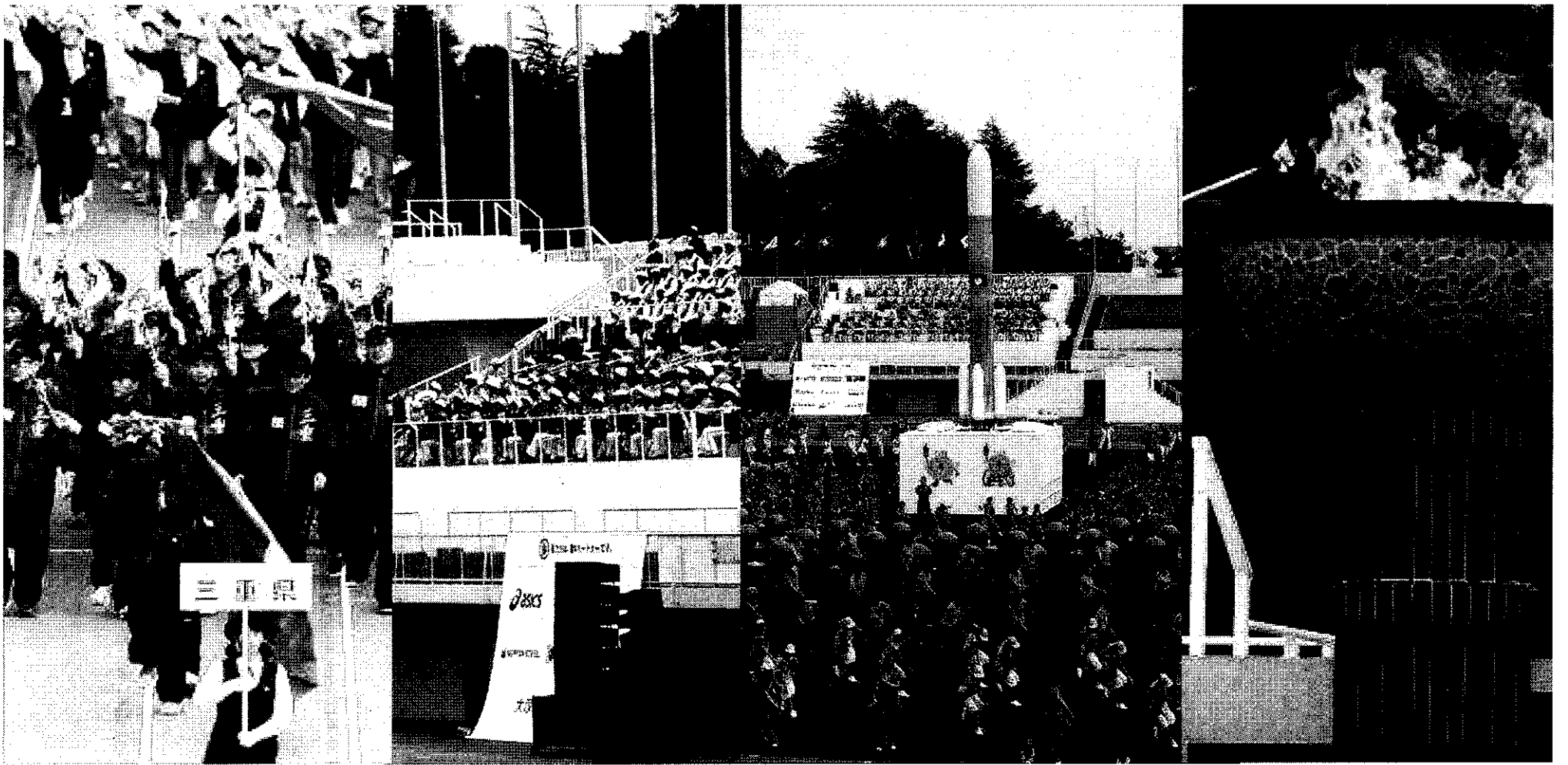
参考資料③

式典音楽について				
項目 \ 年	R4年 (開催3年前)	R5年 (開催2年前)	R6年 (開催1年前)	R7年 (開催年)
全体計画	式典基本計画策定	式典実施計画策定	式典実施要項策定	式典運営マニュアル
出演者・出演団体	式典音楽隊編成の構想 式典音楽隊編成の方向性 出演団体選定	音楽隊決定	式典音楽隊編成 音楽隊用具整備 服飾整備、デザイン検討	
使用楽曲 作・編曲者 著作権関係	式典使用曲の構想 入退場行進曲の選定 ファンファーレ制作 作曲家、編曲者の選定	使用楽曲選定・決定 使用曲CD、楽譜制作 音楽著作権・編曲許諾 使用曲の作・編曲依頼、制作 作曲家、編曲者の決定	指揮者の選定 使用曲完成 楽譜、CD作成、配布 指揮者の選定、委託	
練習計画		各種練習計画の検討 試奏会の要項	録音会 各種音楽隊の練習計画作成 練習会場の借用計画 巡回指導	部門別練習会 合同練習会 総合練習会 総合リハーサル
楽器整備関係		楽器整備計画	楽器備品購入、レンタル	既存楽器整備・メンテナンス 新規楽器類、消耗品等発注
保険の検討			楽器保険の検討	楽器保険契約締結
服飾			服飾デザインの検討	服飾の制作

式典演技について				
項目 \ 年	R4年 (開催3年前)	R5年 (開催2年前)	R6年 (開催1年前)	R7年 (開催年)
全体計画	式典基本計画策定	式典実施計画策定	式典実施要項策定	式典運営マニュアル
出演者・出演団体	出演団体の方向性、規模の検討	出演団体選定計画、基準 出演団体選定	出演団体決定 出演団体委嘱 団体説明	
演技構成 演技振り付け 演技音楽	式典演技の構想・基本的な考え方 式典演技のコンセプト検討 演技関係記載事項検討 演技展開構想計画検討 伴奏曲制作計画検討	第一次試案書 演技展開構想計画 演技振付の検討、制作 伴奏曲制作計画 伴奏曲の検討 演技台本の制作	第二次試案書 伴奏曲制作 演技マニュアル制作 映像制作	
練習計画		指導計画、練習計画	業務要領、研修計画 練習計画の決定、練習会実施	部門別練習会 合同練習会 総合練習会 総合リハーサル
服飾、用具		服飾、用具整備計画	服飾デザイン決定 用具、服飾等の整備	採寸、制作、配布
施設、設備		各部門練習会場検討	本会場練習日確保 本会場設備準備確認	本会場設備点検

# そ の 他





# 式典担当者Web会議

令和2年10月19日  
(三重県作成)

# 新型コロナウイルス対策を踏まえた開・閉会式の見直しについて

三重県においては新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ、過去2年かけて策定した「式典基本計画」「式典実施計画」をゼロベースで見直し、新たな開・閉会式の演出プランを検討しているところです。見直すに至った経緯や現状について情報共有いたします。

## 式典見直しに係る経緯

スポーツイベントの再開に向けた感染症拡大予防ガイドライン  
音楽コンサートにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン

都道府県応援団、選手団、招待者、一般観客 50%  
式典時間短縮（入場行進方法変更、挨拶簡素化等）

関係機関による協議  
（右記参照）

専門家や関係機関との協議を踏まえ、  
両大会全般にわたる見直しを決断

専門家	日本スポーツ協会
<ul style="list-style-type: none"> <li>○選手をいかに感染から守るか。万が一感染が発生してもどうすれば各競技会を継続できるか</li> <li>○アフターコロナの視点でシンプルな式典を検討すべき</li> <li>○クラスターが発生した場合、濃厚接触者をどの範囲で特定するのか。選手団と他参加者の接触を減らす工夫を講じること</li> <li>○コロナ対策に対する社会・世論の受け止め方（どこまで対策を講じたのか）の視点が重要</li> <li>○東京オリパラの動向を注視すること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基本はガイドラインに則した対応</li> <li>○3密を避けるのであれば、広い競技場で少人数（観客1000人、選手団500人）の式典も検討</li> <li>○式典演技なしもあり得る</li> <li>○三重県における対応については、あくまでも「コロナ禍」における国体としての対応</li> <li>○新型コロナが収束すれば、コロナ禍前の内容に戻る事が前提</li> </ul>

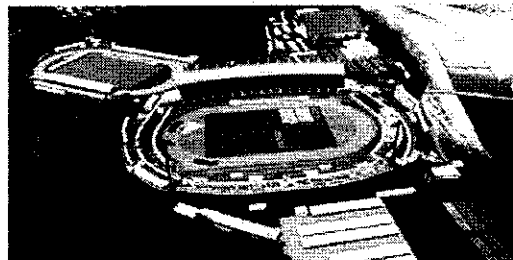
## 見直しに係る基本的な考え方

- |                   |  |
|-------------------|--|
| ①競技会への影響排除        | 選手を式典会場から物理的に分離。開・閉会式会場で競技会を行わない。      |
| ②徹底的な感染防止対策       | 式典演者の3密回避、飛沫防止対策。全ての客席でソーシャル・ディスタンスの確保 |
| ③参加者削減による感染リスクの低減 | 来場する全ての参加者（選手、演技者、招待者、観覧者）を大幅に削減       |

## 式典会場の見直し

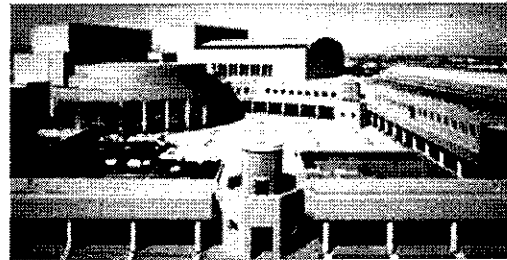
競技会（陸上競技）へ影響させないこと、また、式典規模の縮小により会場を変更

【変更前】



三重交通G スポーツの杜 伊勢陸上競技場（伊勢市）

【変更後】



三重県総合文化センター（津市）

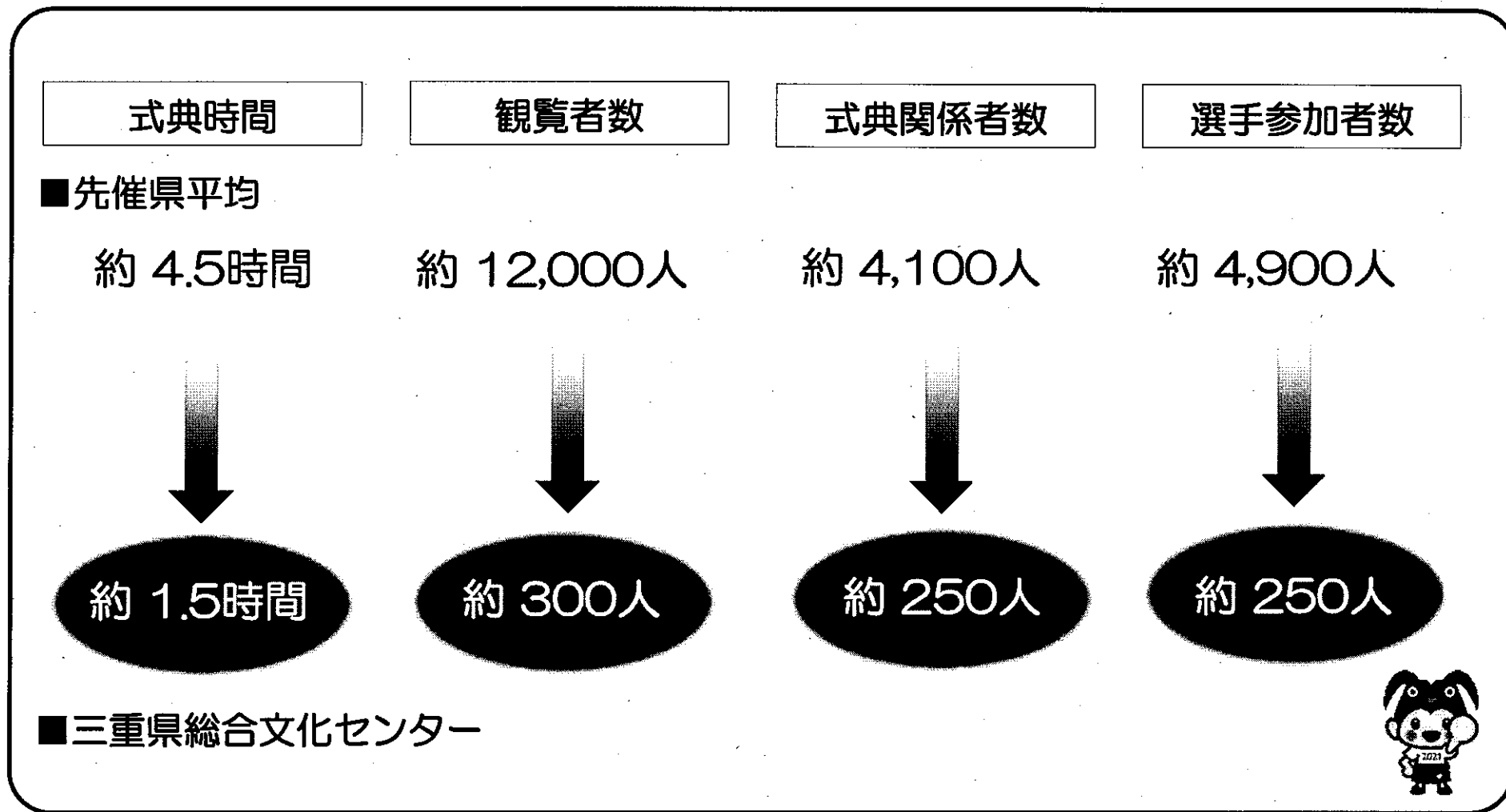
### 【会場変更による副次的効果】

- 荒天時対応が不要
- 式典時間の短縮により選手の負担を軽減
- 駐車場の追加対応や仮設物の大幅減によって経費を大幅に削減
- 警備員や実施本部員の従事人数が減少

# 新型コロナウイルス対策を踏まえた開・閉会式の見直しについて



新しいかたちでの開・閉会式規模（国体開会式）

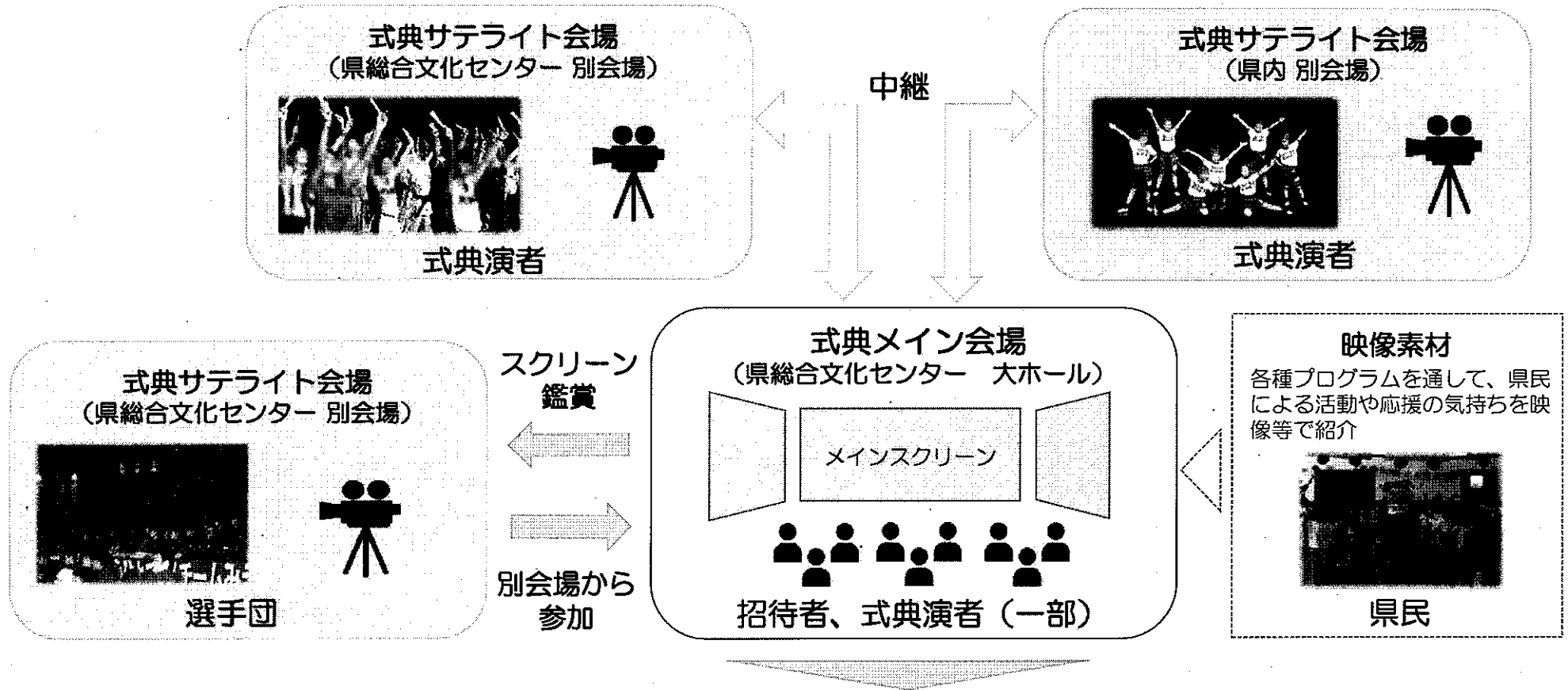


**国体史上初!**

## 「オンライン式典」の実施

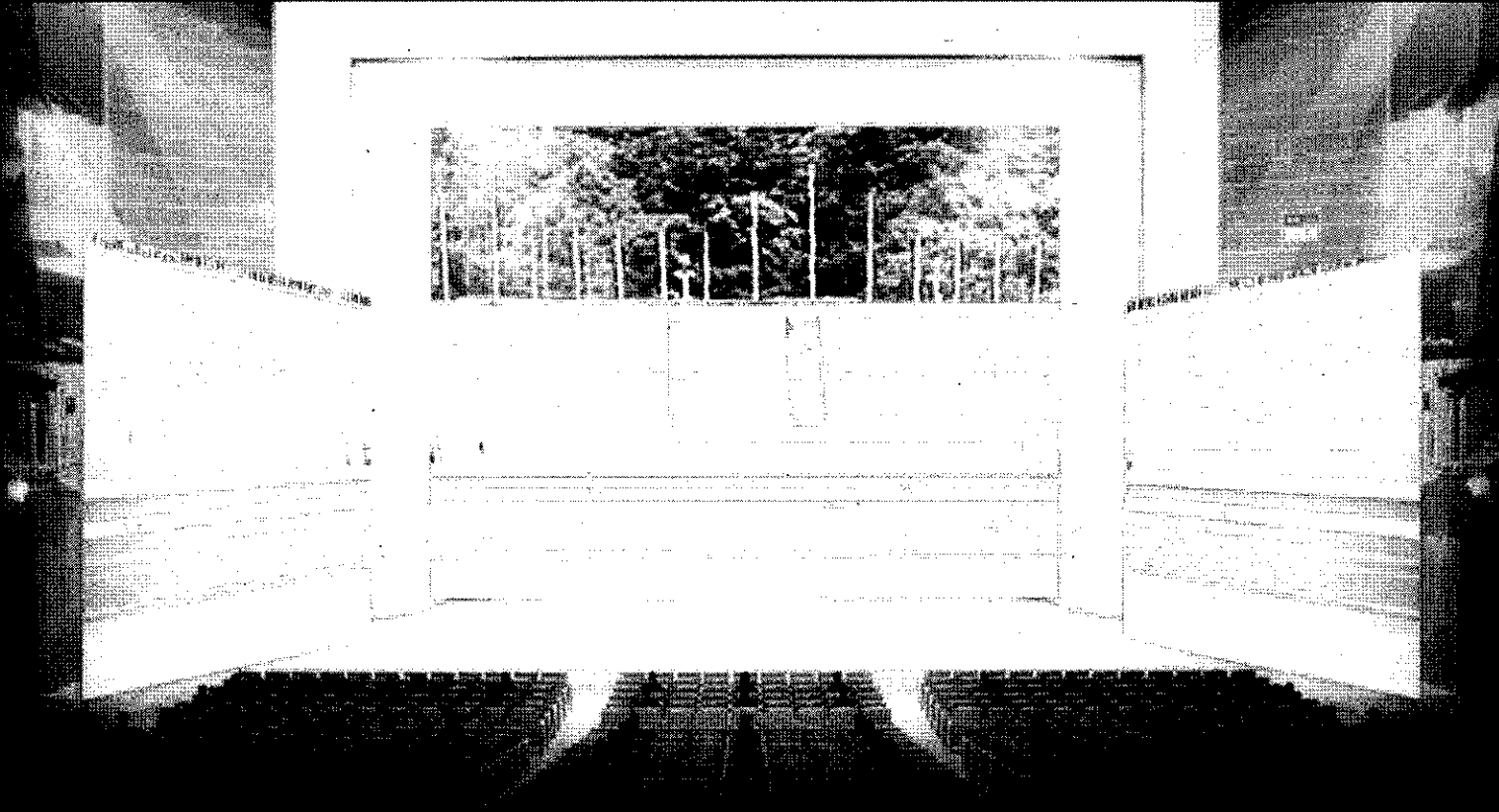
- ①選手と式典の分離
- ②デジタル技術を活用し感動を創出

従前の例にとられない  
大胆な発想の転換  
(三重県モデルの開・閉会式)



様々なメディアを活用し、式典映像等を配信

スポーツの祭典である両大会の式典を文化施設で開催するにあたり、様々な技術と演出を駆使し、会場を「バーチャル陸上競技場」とした式典を実施



## オンライン参加となる選手団を、デジタル技術を駆使しバーチャルのスタンド席に着席



※式典イメージについては、会場の物理的、技術的制約により変更となる可能性があります

### 選手団・役員

別会場からオンラインでの参加となる選手団については、バーチャルのスタンド席から式典に参加



### 式典

オフライン（ライブ）とオンラインを組み合わせたいブリットスタイル



### 県民参加

録画映像等を活用し応援の気持ちが伝わる県民参加型のプログラムを計画





## デジタル技術を用いた演出イメージ②（式典演技）

オンラインによる演技パフォーマンスと映像技術を掛け合わせた感動の演出



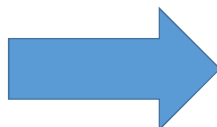
※式典イメージについては、会場の物理的、技術的制約により変更となる可能性があります。

# (国スポ) 総合開会式の次第変更点について

(2019年開催)茨城県案

構成	担当部会	順	次第	時刻	LAP	使用音楽
			実施態度決定	6:00		
		1	開場	9:00		
オープニング プログラム		2	オープニングプログラム開始	11:00	110	
		3	入場締切	12:10		
		4	オープニングプログラム終了	12:50	9	
		5	天皇皇后両陛下御着席	12:59	1	
式典演技	演技	6	式典前演技	13:00	31	
		7	天皇皇后両陛下御退席	13:31	19	
		8	天皇皇后両陛下御着席	13:50	1	
式典	音楽	9	開式通告	13:51	2	ファンファーレⅠ
		10	役員・選手団入場	13:53	27	行進曲
		11	開会宣言	14:20	2	ファンファーレⅡ
		12	国旗掲揚	14:22	2	国歌「君が代」
		13	大会旗・日本スポーツ協会旗掲揚	14:24	1	「若い力」
		14	茨城県旗・ひたちなか市旗掲揚	14:25	2	茨城県民の歌
		15	天皇杯・皇后杯返還	14:27	3	「見よ勇者は帰る」得賞歌
		16	大会会長あいさつ	14:30	3	
		17	文部科学大臣あいさつ	14:33	3	
		18	炬火入場・点火	14:36	6	炬火関連曲Ⅰ
		19	選手代表宣誓	14:42	2	ファンファーレⅢ
		20	閉式通告	14:44	1	ファンファーレⅣ
		21	天皇陛下御退席	14:45	1	
	音楽	22	役員・選手団退場	14:46	16	行進曲
エンディング プログラム		23	エンディングプログラム	15:02	30	
		24	終了	15:32	-	

※網掛部分が屋内開催により変更されたプログラム



# <参考資料>

(2021年開催予定)三重県案

構成	担当部会	順	次第	時刻	LAP	使用音楽		
			実施態度決定	6:00				
		1	大ホール開場	12:30				
オープニング プログラム		2	ウエルカムプログラム	13:45	30			
		3	式典前プログラム	14:15	14			
	式典	音楽	4	開式通告	14:30	1	ファンファーレⅠ	
5			選手団紹介	14:31	13	行進曲・ドラムマーチ		
6			開会宣言	14:44	3	ファンファーレⅡ		
7			国旗儀礼	14:47	2	国歌「君が代」		
8			大会旗・日本スポーツ協会旗、三重県旗、津市旗儀礼	14:49	3	若い力		
9			天皇杯・皇后杯返還	14:51	3	「見よ勇者は帰る」得賞歌		
10			大会会長あいさつ	14:54	3			
11			文部科学大臣あいさつ	14:57	3			
12			天皇陛下お言葉	15:00	3			
13			炬火点火	15:03	5	「式典序曲」「賛歌」		
14			選手代表宣誓	15:08	3	ファンファーレⅢ		
15			閉式通告	15:11	1	ファンファーレⅣ		
				16	ステージ転換作業 インターバルプログラム	15:12	5	
式典演技			演技	17	式典演技	15:17	20	
				18	終了	15:38	1	
エンディング プログラム		19	メモリープログラム	15:39	9			
		20	退場完了	15:48	-			